

令和7年7月20日執行

参議院選挙区選出議員選挙公報

(第1頁)

三重県選挙管理委員会



自由民主党
公認

吉川 ゆうみ

(51歳)

未来は、変えられる。

参議院議員の吉川ゆうみです。皆さまの温かいご支援により、三重県で初の女性参議院議員として国政に送り出して頂いてから12年が経ちました。この間12年間に掲げた「頑張る人が報われる社会」「誰もが安心して挑戦をすることができる社会」、そしてそのための「安全・安心な地域」の実現に向け、「地域の皆さまのお声や思いを国政に届ける」という使命感のもと、実現に向けて様々な課題に取り組んで参りました。まずは、災害に備え安全安心を確保するとともに、生活の利便性や経済成長のために、三重県全県のインフラ整備・国土強靱化に尽くして参りました。特に、北勢地域では多くのインフラ整備事業が止まってしまっていたため、北勢地域のインフラ整備の遅れが、三重県の中・南部の発展を阻害してはいけないという思いから、東海環状道路、新名神高速道路、伊勢大橋を含む国道一号、北勢バイパスなどの道路や、河川・港湾整備、桑名駅や四日市バスター等に注力し、多くのインフラの開通や延伸、整備促進を行うことができ、南部地域の経済の活性化にも貢献できたと思っています。

また、民間企業で地域の事業者の方々のお手伝いをしてきた経験から、事業者の皆さまのお声を受け、経済産業大臣政務官として、コロナ禍において「持続化給付金」「事業復活補助金」「再構築補助金」等の支援策、物価高・エネルギー高に対応するための、「激変緩和事業」を始めとするガソリンや電気・ガスの価格高騰対策などに取り組むと共に、コストが上がる中、取引先に価格転嫁を要請できない日本の社会構造を変えるため、「パートナーシップ構築制度」や「下請け関連法」改正等に尽力して参りました。

農林水産業についても、コストを一次産品の価格に反映できないというわが国の構造を変え、一次産業を持続可能な産業としていくために、「高付加価値化」「輸出促進」また「農産物の適正価格化」のための法改正等に取り組んできました。

私自身、子育てをしながら仕事をしている者として、「幼児教育・保育の無償化」など「子育て支援」、参議院 文教科科学委員長として「一人一台タブレット」や学校エアカコンの設置、教育負担軽減策、教師の働き方改革等に携わると共に、自民党 女性局長を務め「女性活躍推進」にも力を入れてきました。

そして、少子高齢化が進む中、医療・看護・介護・福祉・保育など思いをもって働いて下さっている方々が誇りと喜びをもって仕事を続けて下さることができるよう、公定価格の改定などにも、仲間と共に取り組んでいます。

さらに、「観光政策」にも取り組んでおり、三重県の自然や食・文化など素晴らしい価値を最大限に活かした観光産業による地域の活性化にも、引き続き尽力して行きたいと思っております。

誰もが取り残されていないと思うことなく、将来に希望をもって生きていくことができる社会に向けて、これからも、皆さまのお声を受け地域の未来のために全力を尽くして参ります。

引き続き、皆さまのご支援を賜れますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

吉川ゆうみプロフィール

1973年 三重県桑名市生まれ

桑名市立深谷小学校、桑名市立成徳中学校、私立メリノール女子学院（現四日市メリノール学院）高等学校、東京農業大学 農学部 国際農業開発学科 卒業、東京農工大学 大学院 修士課程 農学研究科 修了

テュフラインランドジャパン(株) (ドイツの審査機関)、日本環境認証機構(JACO)にて国際認証等のコンサルタントや審査等に従事、(株)三井住友銀行 上席部長代理、環境・エネルギー・農業食品監査システムリスク管理、事業継承などを専門に、国内外の企業支援や海外展開業務、金融商品開発等に従事

2013年 参議院議員選挙初当選

2019年 参議院議員選挙 2期目当選

これまでの役職

参議院 文教科科学委員長、自民党 女性局長、経済産業大臣政務官 兼 内閣府大臣政務官（万博担当）、外務大臣政務官、自民党 副幹事長など 現・自民党副幹事長

資格

高等学校教諭（農業）、ISO14001環境マネジメントシステム元主任審査員、ISO9001品質マネジメントシステム元審査員、元農業経営アドバイザー試験合格者 等

吉川ゆうみ 10の政策

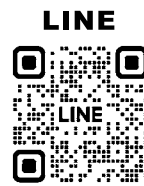
～実行力で実現しています！～

- 生活を豊かに** 賃上げ等による所得拡大で豊かな生活を実現
- 物価対策** ガソリンなどエネルギーや食品等の家計への負担軽減
- 地域活性化** 地域の産業・食・文化・歴史を価値化し、地域の特色を生かした発展を支援
- 中小企業支援** 価格転嫁等による成長や挑戦支援
- 農林水産業の振興** 儲かる農林水産業のため諸施策推進
- 産業振興** 観光・食・再エネ・AIなど新技術等により地域経済強化
- インフラ整備と防災対策** 地域活性化や防災のための道路・河川・港湾等の整備
- 子育て支援・教育の充実・女性活躍推進** 子育て支援拡充、教育の負担軽減・質の向上、教師の働き方改革
- 医療・看護・介護・福祉等の安定化** 従事される方々の処遇改善のための公定価格引き上げ等と安心な社会保障制度へ
- 外交・安全保障** 防衛力強化と国際連携で平和と国益を守る

オフィシャルSNS

吉川ゆうみを幅広く知っていただくために日々の活動報告や公務の様子など…皆様にお伝えしたい情報を投稿しています。

Instagram
Twitter
Facebook
LINE



ぜひ登録ください！

吉川ゆうみ選挙事務所 四日市市日永西2丁目21-15 TEL.059-325-6281

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

令和7年7月20日執行

参議院選挙区選出議員選挙公報 (第2頁)

三重県選挙管理委員会



トランプ

大統領の

移民政策に賛成 する党です。

外国人への生活保護を廃止！ 不法移民は直ちに国外追放！

日本国民を守るため、NHK党は不法移民に対して断固とした対応をしていきます。

移民大国といわれるアメリカでも不法移民を制御できず、あらゆる場所で暴動や略奪が起こり、海兵隊の兵士が派遣されるほど治安が悪化しています。独断的で強権的とのイメージもあるトランプ大統領ですが、不法移民の国外追放・強制送還は、自国民を守るための当然の決断なのです。

日本は出生率が過去最低になる一方、総人口に占める外国人割合が増加しており、このままではアメリカのように制御できなくなる将来もそう遠くありません。

未来ある子どもたちのためにも、これ以上日本に外国勢力を増やしてはいけません。暴動や略奪など無い、平和な日本を守るために命がけで政治改革を進めていきます。

NHK党

はしもとひろゆき

橋本博幸

生活保護受給者のNHK受信料は無料なのに、年金受給者にはNHK受信料が請求されます。これっておかしくないですか？

全ての国民はNHK受信料を支払わなくて大丈夫です。

NHK受信料の支払いは任意であり、国民の義務ではありません。

NHK党は年金受給者のNHK受信料を無料にします！

NHK党はNHK受信料を不払いするあなたを全力でお守りし、不法移民から国民を守ります。そのためには、あなたの投票がとても大切になります。1枚目の投票用紙には、選挙区のNHK党公認候補者名を、2枚目の投票用紙には「NHK党」とお書きください。あなたが投票する選挙区と比例区の2票が必要です。

NHK受信料を

不払いする

国民を増やして、

NHKをぶっ壊す！

2枚目の投票用紙

他の名称は略称
その政治団体の名称を
政党若しくは略称

NHK党

比

第二十七回 参議院
比例代表 選出議員選挙投票
○ 注意
候補者の氏名を、欄内に一人書くこと。
候補者の氏名に代えて政党その他の政治団体の
名称又は略称を、欄内に一つ書くこともできること。



NHK党コールセンター お気軽にお電話ください！

03-3696-0750



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

令和7年7月20日執行

参議院選挙区選出議員選挙公報

(第3頁)

三重県選挙管理委員会

すべては「人」のために。

小島とも子



未来のために、
本気で動く！
こじま
小島とも子

Mission 01

「人とくらし」を守る

すべての人の人権が保障される社会づくりをすすめます。

- 人種や性別、障がいの有無などによる差別を解消するための法整備をすすめます。
- 選択的夫婦別姓の早期実現と、同性婚についての議論をすすめます。
- 「子どもの貧困解消推進法」に基づく施策の充実を図ります。

子ども・若者 ●子ども・若者の自死を防ぐための対策をすすめます。

だれもが安心して暮らせる環境づくりにとりくみます。

- すべての働く者の処遇を改善し、企業規模、雇用形態、性別等による賃金格差の解消をめざします。
- 税と社会保障、セーフティネットのあり方について議論をすすめます。
- 地方における移動手段確保のため、公共交通のあり方の議論をすすめます。

防災・減災

- 避難所の環境整備、災害関連死の防止、被災者の生活再建が円滑にすすむ制度づくりにとりくみます。

医療・介護
・子育て

- 地方に住んでいても安心して出産し、子育てできる環境を整備します。
- 治療と就労の両立支援をすすめます。
- 介護・保育従事者の離職防止、人の確保にとりくみます。

Mission 02

「未来」をつくる

子どもの育ちを保障し、
一人ひとりが大切にされる教育をめざします。

- 世界のスタンダードである25人学級の実現をめざします。
- 不登校についての調査研究をすすめ、すべての子どもに学びが届くようとりくみます。
- 孤独や生きづらさを抱える若者の居場所を確保し、自立支援のための法整備をすすめます。

産業の継続とさらなる成長をめざします。

- 適正な価格転嫁を可能とする環境づくり、公正な取引の保障にとりくみます。
- 中小企業支援、起業家支援を充実させます。
- 食料自給力、自給率の向上と地産地消の推進にとりくみます。

環境・エネルギー

- カーボンニュートラルの早期実現を可能とする施策の充実を求めます。
- 再生可能エネルギーの活用をすすめます。

略歴

小島とも子プロフィール
1961年 多気郡大台町生まれ
1976年 大台町立三瀬谷中学校卒業
1979年 セントヨゼフ女子学園高校卒業
1983年 南山大学英語学英文学科卒業
1983年～大台町・大宮町組合立協和中学校、桑名市立成徳中学校、陽和中学校、光風中学校に勤務
2009年 桑名市立正和中学校教頭に就任
2011年 三重県議会議員 初当選（4期連続当選）

議員歴

2015年 教育警察常任委員長
2016年 健康福祉病院常任委員長
2017年 三重県監査委員
2018年 防災県土整備常任委員長
2022年 差別解消条例検討調査特別委員会委員長
三重県議会議員の政治倫理に関する検討プロジェクト座長
2023年 四日市港管理組合議会議長
子どもに関する政策討論会議委員
2024年 予算決算常任委員長

小島とも子
公式SNSで
情報発信中!



LINEアカウント



FB



インスタグラム

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

参議院選挙区選出議員選挙公報 (第4頁)

三重県選挙管理委員会

日本人ファースト 参政党

これ以上、**日本**を壊すな!



“3つの柱と9の政策”

なんば
聖子

参政党公認

1 日本人を豊かにする

の柱
～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず**減税**

現在、日本の国民負担率は約45.8%に達しています。この国民負担率を上限35%に抑え、減税と社会保険料削減で給料の3分の2は手取りで残します。

2 “勝つ産業”で**日本再興**

人工知能・製造業（自動車など）・サブカルチャーを重点政策「三本の矢」として支援。これらの成長産業を支えることで、国際競争力のある持続可能な経済を築きます。

3 行き過ぎた**外国人受け入れに反対**

日本は日本人で支える国に。移民の課題は「外国人総合政策庁」で一括して取り組み、国民生活と国益を第一に考えた安全で安定した社会を実現します。

2 日本人を守り抜く

の柱
～食と健康・一次産業～

4 **米の確保と食の安全**

現在の食料自給率38%という危機的状況を打破するため、食料自給率100%、食品表示法の改善、オーガニック給食を推進。日本の未来を守る「食」の再構築を。

5 GoToトラベルで**医療費削減**

健康で医療費削減に協力した高齢者には国内旅行券を配布し、予防医療への取り組みと国内旅行支援を組み合わせた政策を提案します。

6 金儲け医療・WHO**パンデミック条約に反対**

参政党は、外圧に屈しない独立した感染症対策の体制を構築すべきと考え、医薬品業界や各国の利権が絡むWHO主導の新型感染症対策を見直します。

3 日本人を育む

の柱
～教育・人づくり～

7 偏差値重視の**管理教育を廃止**

偏差値重視の教育から脱却し、自国への誇りや家族愛、社会貢献意識を育む教育を進めながら、愛と勇気を土台にした新しい教育で、日本の再生を図ります。

8 子供一人につき**月10万円**

すべての子供に平等な教育機会を提供するため、0～15歳の子供一人につき月10万円の教育給付金を支給。安心して子育てできる社会の実現に向け、経済的支援を強化してまいります。

9 憲法づくりで**政治に哲学を**

参政党の憲法草案はこちら▶ 
参政党は、護憲・改憲という枠を超え、日本人自身が自らの手で新たな憲法を創る「創憲」を提案。ゼロから憲法を創ることで国民の意識改革を促します。

詳しい参政党の政策はこちら▶



なんば
聖子
プロフィール

1980年生まれ。いなべ市で生まれ育つ。三重県立四日市商業高校、情報処理科卒業。主な職歴は経理事務。独身時代は単身で海外12カ国へ渡航。結婚後は子ども2人を授かり育児に専念。今はパート勤務で客室清掃業に従事。



比例も参政党へ